

2018年度 第 50 期 事 業 報 告

(2018年1月1日 ~ 2018年12月31日)

1. 会員の状況

会員数 2018年12月31日現在
第1種正会員 31名
第2種正会員 59社
合 計 90

2. 役員等の状況

①役員の変動

変動はない

②役員数

会長1名 副会長1名 専務理事1名 常務理事1名 理事8名 監事2名 計14名

3. 会議

①総会

第50期定時総会	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	2018.02.26
第1号議案	第49期事業年度事業報告及び決算について	
第2号議案	第50期役員報酬限度額について	
第3号議案	役員の変遷について	
報告事項	1)第50期事業計画及び予算について 2)公益目的支出計画実施報告書の提出について	

②理事会

第1回	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	2018.02.07
第1号議案	第49期事業年度事業報告及び決算について	
第2号議案	公益目的支出計画実施報告書について	
第3号議案	第50期事業計画(案)及び予算(案)について	
第4号議案	第50期役員報酬限度額について	
第5号議案	第50期借入金限度額について	
第6号議案	役員の変遷について	
第7号議案	第50期定時総会の開催について	
報告事項	業務執行状況の報告	
臨 時	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	2018.02.26
第1号議案	役付理事の選任について	
第2回	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	2018.07.25
第1号議案	新規入会会員の承認について	
報告事項	第50期事業年度(上半期)における事業の経過について	

③監査会

一般社団法人計量計測技術センター 事務所	2018.01.31
2017年度第49期事業収支決算の監査及び業務監査	

4. 事業

(1) 計量及び計測管理に関する知識の普及及び情報提供に関する事業

①計量記念日事業

- 1) けいりょう標語の募集 2018.06.25
第36回「けいりょう」標語募集について、計量記念日と計量強調月間に関連して一層の計量に関する知識の普及啓発を図るため、消費生活の向上並びに製造・流通上の品質管理の推進と、最近関心の高い地球環境保護にかかわる環境保全対策に関する標語を広く県民から募集し、198作品の中から審査会において岩手県知事賞を含む7点の入選作品と3点の佳作を選出して表彰した。また、入選作品を7種類の標語ステッカーとして作成し、約220事業所に配布した。
- 2) 「計量記念日ポスター」、「計量のひろば」の配布 2018.10.22
計量記念日全国統一ポスター及び冊子「計量のひろば」（日本計量振興協会作成）を約220事業所に配布し、計量に関する知識の普及啓発を推進した。
- 3) 新聞広告の掲載 2018.11.01
11月1日の計量記念日に合わせて岩手日報朝刊に広告を掲載し、広く県民に計量の意義、計量制度の重要性を普及啓発した。

②講習会、セミナーの開催

- 1) 盛岡市が主催する計量担当者実務研修会へ講師を派遣し協力した。
(受講者 19名) 2018.02.08
- 2) 主任計量者講習の開催（計量証明事業）
計量証明事業を行う事業所における有資格者（主任計量者）の確保と養成を図るための講習会を開催した。(受講者 33名) 2018.03.14
- 3) 計測セミナーの開催
ISO9000sにおいて、計測管理に関わる要求事項が一つの重要な要素となっており、計測管理にとどまらず品質保証においても重要な「測定の不確かさ」の評価方法について実習も含めて研修し、各事業所の計測管理技術及び品質保証の向上等を目的としたセミナーを開催した。(第21回計測セミナー)
講習内容 「易しい不確かさ入門」 受講者 12名
共催 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
会場 岩手県工業技術センター 2018.09.13
- 4) 中小企業向け測定基礎研修会の開催（第8回）
主に県内の中小企業を対象に、測定の基礎知識・技術を研修する機会を設け、物づくり現場における技術者として必要な測定の基本的な知識・技術を習得し、企業内の設計、製造、品質保証に生かすことを目的とした研修会を開催した。
後援 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
会場 岩手県工業技術センター 受講者 40名 2018.12.04

③会報「けいりょういわて」の発行

- 年2回 会員、計量行政機関、関係事業所に300部配布した。
- No. 60号 2018.08.01
- No. 61号 2018.12.15

④ホームページによる情報提供の充実

計量に関する正しい知識及び技術等の普及と事業内容や校正品目の広報のため、最新情報に基づく情報提供の充実に努めた。 URL <http://www.kryo.jp/>

(2) 計量法に基づく特定計量器の定期検査、検定作業等に関する受託事業

①行政機関からの受託業務に係る適正な業務システムの運用と円滑な業務の実施

1) 特定計量器の検定作業等受託業務

2018年1月1日～2018年12月31日

業務内容	個数	対前年比 (%)	2017	2016	2015
質量計検定	936	125.5	746	663	502
燃料油メーター等検定	1,172	124.3	943	1,341	929
血圧計検定	4	18.2	22	4	24
タクシメーター装置検査	2,412	99.2	2,432	2,483	2,551
基準器検査	197	101.1	195	250	242
合計	4,721	108.8	4,338	4,741	4,248

※対前年比：2017年実績（1/1～12/31）との個数の比

2) 指定定期検査機関としての特定計量器の定期検査

岩手県対象地域 県南地区（延べ50日）

盛岡市対象地域 南部地区（延べ18日）

地域	事業所数	個数	対2016年比 (%)
岩手県 県南地区	1,353	2,486	97.2 (100.0)
盛岡市 南部地区	403	757	100.3 (97.8)
合計	1,756	3,243	97.3 (100.1)

※対2016年比：対象地域が同じ2016年実績との個数の比（事業所数の比）

②特定計量器の定期検査に係る事前調査

盛岡市南部地区を対象に調査を実施（調査対象件数約660件）

(3) 計量関連機関との連繋及び交流に関する事業

- ①東北六県北海道計量協会事務局長会議へ出席（仙台市） 2018.02.08
- ②一般社団法人日本計量振興協会の定期総会へ出席 2018.05.24
- ③東北・北海道計量大会へ参加（秋田県）
東北六県北海道計量協会長・同計量士会長合同会議及び
東北北海道計量大会及び第67次東北六県北海道計量協会連合会総会 2018.10.04
- ④東北六県計量士協議会へ参加
第40回目の東北六県計量士協議会へ参加（仙台市） 2018.12.19

(4) 計量士による代検査及び管理検査に関する事業

- ①定期検査対象地域における計量士による代検査業務の実施
- ②計量自主管理事業所に対する管理検査業務の実施
計量器検査及び量目検査、管理指導等の業務
- ③土木関係事業所における計量計測機器類の検査・校正業務
配合用計量器の検査及び試験用計量計測機器類の検査・校正の実施
- ④適正計量管理事業所における計量管理業務の実施
計量器検査及び量目検査、管理指導等の業務

- ⑤第46回農協関係における計量管理に係る協議会を開催 2018.03.15
- ⑥第43回 J I S・品質管理講習会の開催 2018.06.14～15
 岩手県内の生コン工場を対象に、JIS規格及び計量管理を内容とする講習会を釜石市で開催した。(岩手県生コンクリート工業組合共催 参加44工場)
- ⑦代検査及び管理検査等の実績

2018年1月1日～2018年12月31日

業務内容		事業所数	個数	対前年比(%)
計量士による 代検査	岩手県・盛岡市	815	3,611	101.5
	県外	384	1,242	92.8
計量管理検査		603	6,116	88.2
土木関係事業所における検査・校正		181	474	111.8
適正計量管理事業所の管理検査		11	414	101.2
日本郵政関係		228	412	110.2
合計		2,222	12,269	-

※対前年比：代検査は2016年実績(1/1～12/31)、他は2017年実績(1/1～12/31)との個数の比

(5) 計量機器及び計測機器の試験及び校正に関する事業

① JCSS 登録事業者（国際 MRA 対応認定事業者）として適正な校正事業を実施

- 1) 認定機関による登録更新審査 2018.04.12～13
 長さ区分及び力区分について認定機関による登録更新審査が行われ、書類審査及び現地審査を経て認定基準への適合が確認され、登録更新と国際 MRA 対応認定更新について問題ないことが認められた。
- 2) 技能試験
 力区分（一軸試験機）JCSS 技能試験に参加し、合格した。 2018.06.26
 長さ区分（ブロックゲージ）及び質量区分（分銅、はかり）の JCSS 技能試験は実施されていない。

② 登録範囲以外の計量計測機器類の試験及び校正業務の実施

計量のトレーサビリティを確保した常用参照標準及び機器類を整備し 適正なマネジメントシステムにより校正業務を実施した。

③ 校正実績

2018年1月1日～2018年12月31日

分類	種類	事業所数	新規	個数	対前年比(%)
JCSS 校正	ブロックゲージ	55	11	1036	52.8
	一軸試験機	107	0	107	95.5
	分銅	141	20	1,254	89.6
	はかり	30	5	106	92.2
	小計	333	36	2,503	69.8
一般校正	温度計、圧力計、長さ計、力計、トルク機器等	437	79	1,482	117.4
	合計	770	115	3,985	78.8

※事業所数：JCSS 校正（はかり）以外は延べ事業所数 ※対前年比：2017年実績（1/1～12/31）との個数の比

- ④関連する計量標準の協議会、連絡会議への参画
- 1) ISO/IEC17025 の改正に関する説明会に出席した。 2018.01.16
 - 2) 質量標準トレーサビリティ研究会・JCSS 技術管理者意見交換会に出席した。 2018.10.26
- (6) 指定検定機関に関する事業
- 1) 指定検定機関の申請に係る事前連絡を経済産業省計量行政室に行った。 2018.04.09
 - 2) 指定検定機関講習（非自動はかり・燃料油メータ）を受講した。 2018.9.04 ～ 06
 - 3) 指定検定機関講習（自動補足式はかり）を受講した。 2018.12.11 ～ 13
- (7) その他当センターの目的を達成するために必要な事業
- ①地方計量行政機関の業務に対する協力
- 1) 岩手県計量センター（岩手県商工労働観光部商工企画室）主催市町村計量事務担当者会議に出席し、指定定期検査機関として定期検査及び代検査について説明した。 2018.04.25
- ②計量士の資質向上及び人材の育成
- 1) 公益社団法人ボイラクレーン安全協会主催の小型移動式クレーン運転技能講習を受講した。 2018.02.05 ～ 07
 - 2) 計量研修センター（一般計量教習）に入所した。 2018.09.11 ～ 12.07
 - 3) JCSS 登録区分毎に内部で行う技能評価試験を実施し、校正の技術的能力の確認を行った。
 - 4) 定期的に社内研修を開催し、品質目標の周知等を行うとともに、外部研修による知識や情報の共有化を図った。
- ③社屋の改修
- 事務所社屋について、外壁の改修と屋根等の塗装を行った。
- ④一般社団法人日本計量振興協会が行う事業への協力
- 1) 全国計量士大会への協力 2018.02.23
 - 2) 一軸試験機校正部会への協力 2018.03.29
 - 3) 自動はかり実機研修会に出席した。（仙台市） 2018.05.09
 - 4) 第1回計量士部会に出席した。（計量士部会の委員を委嘱される） 2018.06.04
 - 5) 第2回計量士部会に出席した。 2018.07.23
 - 6) 第1回自動はかりの計量管理推進委員会に出席した。 2018.08.22
 - 7) 第3回計量士部会に出席した。 2018.09.11
 - 8) 第2回自動はかりの計量管理推進委員会に出席した。 2018.10.22
 - 9) 第8回中小企業向け測定基礎研修会を開催した。 2018.12.04